

理学部第一部の求める教員像及び教員組織の編制方針

(1) 求める教員像

- 本学の求める教員像を踏まえ、理学部第一部の教育目標「十分な基礎学力の上に高度な専門知識を身につけ、豊かな教養に裏打ちされた強い倫理観と豊かな人間性を持った人材の養成」の実現に向け、高度な教育能力と研究能力、責任感・倫理観・国際性を有する者
- 理学部第一部の人材育成に関する目的、卒業認定・学位授与の方針等に掲げる能力を教授するにふさわしい高水準の研究能力・教授能力を有するとともに、真に豊かな社会の実現のために、自然科学とともに人文科学と社会科学をバランスよく学修することが欠かせないことを自らが認識し、広い視野のもとに教育の方法とカリキュラム改善に取り組むことができる者
- 専門分野における豊富な知識と応用展開力を前提とし学際的な視野に立って新しい研究領域を開拓する能力を有するとともに、それらの分野の基礎的な重要性と応用可能性を客観的・倫理的に普及・評価できる者
- 国際的な幅広い視点と豊かな外国語能力・対話能力を持つことにより、理学部第一部のグローバル化に貢献できる者
- 周囲の教職員と多様性を認め合い協働しながら、理学部第一部・所属学科における学部・学科運営・教務・FD等の活動に対し、自らの役割を果たすとともに、大学全体の管理運営にも寄与できる者

(2) 教員組織の編制方針

- 理学部第一部・各学科の目的、方針（ポリシー）を実現するために必要な教員を適切に配置する。
- 理学部第一部・各学科における教育研究活動を継続的に実施するため、職位・年齢・性別・学問分野のバランス・国際性等を踏まえた多様な人材を配置する。
- 理学部第一部・各学科の研究・教育指導・管理運営・社会貢献の各種活動に対して、教員間で連携・協働するために、適切にその役割を分担する。
- 教員の募集・採用・昇任等にあたっては、理学部第一部・学科の運営に資する人事であるかに留意し、本学の関係諸規程等に基づくとともに、透明性・適切性を担保しつつ、公正・公平に行う。